

令和 8 年度 朝日山地森林生態系保護地域巡視員会議 議事概要

■ 日時：令和 8 年 6 月 12 日（金） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

■ 場所：鶴岡市朝日中央コミュニティセンター

■ 議題

- （１）令和 7 年度 朝日山地森林生態系保護地域及び周辺地域における巡視状況
- （２）令和 8 年度 巡視活動計画
- （３）朝日自然塾
- （４）令和 7 年度 朝日山地の中・大型哺乳類調査結果
- （５）令和 7 年度 朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査結果
- （６）その他

■ 議事概要

【巡視員からの主な意見】

- ・ センサーカメラの設置箇所は保護地域全体を網羅しているのか、動物種ごとの撮影頻度の差異を把握したい
- ・ 今回の哺乳類調査でニホンジカは雄のみ撮影されているが、鶴岡市内では親子も目撃されており、既に繁殖している可能性がある
- ・ 鶴岡市内ではイノシシによる掘り返し・農作物被害・山中の食害が顕著
- ・ ボイストラップは効果が乏しく継続意義に疑問
- ・ 飯豊山地では昨年から環境省のモニタリングサイト 1000 に準じた調査を開始しており、ボイストラップの音声記録から AI で野鳥データを抽出し活用している
- ・ 底生動物調査は季節性を考慮すべき（川虫類は羽化前の春が適期）、トンボ類が確認されていないのは調査手法の問題ではないか

【事務局】

- ・ センサーカメラは保護地域周辺のボイストラップ設置箇所付近に設置し、詳細なデータは当センターウェブサイト内の報告書に掲載している
- ・ ニホンジカの分布拡大については、他地域の知見も踏まえ情報共有予定
- ・ ボイストラップは、第Ⅴ期の調査期間中はセンサーカメラとの併用で継続予定
- ・ ボイストラップによる野鳥のモニタリングについても検討
- ・ 底生動物調査の時期や方法については、今後見直しを検討

（以上）